

大館市若年者婚姻支援事業実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、大館市民の若年者の婚姻を支援し、婚姻数の伸び悩みや出生数の減少による自然減の抑制を図るとともに、大館市への定住を促進することで、人口減少に歯止めをかけることを目的とする。

(事業内容)

第2条 市長は若年者の婚姻を支援するため、あきた結婚支援センター（以下「センター」という。）登録料助成事業、大館市ブライダル資金利子補給助成事業及び大館市若年者婚姻支援助成事業を実施するとともに、その他若年者の婚姻を促進する施策を講ずるものとする。

第3条 センター登録料助成金として、市長とセンターが締結する協定書に基づき、40歳未満の市民がセンターに登録する場合、その登録料10,000円を市が負担する。

2 大館市ブライダル資金利子補給助成金（以下「利子補給助成金」という。）として、次のとおり助成する。この場合において、利子補給助成事業における利子補給助成金の交付については、大館市補助金等の適正に関する規則（昭和62年規則第8号。以下「規則」という。）の定めによるもののほか、この要綱の定めるところによる。

(1) 大館市民が婚姻のため、大館市ブライダル資金利子補給助成事業において市と提携する金融機関（以下「提携金融機関」という。）からブライダル資金を借入し、次に掲げる要件を全て満たした場合、利子補給助成金として助成する。

ア 婚姻する夫婦の年齢が、いずれも借入日時点で40歳未満であること。

イ 借入人が提携金融機関より融資が受けられること。

ウ 夫婦ともに大館市内に住所を有していること又は生活の拠点が大館市にあること。

(2) 前号に規定する利子補給助成金は、夫婦となる者の親が当該夫婦のためにブライダル資金を借入した場合も利子補給助成の対象とする。ただし、借入人が大館市内に住所を有している場合に限る。

(3) 利子補給助成の額は、毎年12月末現在（以下「基準日」という。）の未返済元金に対し、市が定める利子補給率を乗じた額を利子補給助成金として借入人に対し助成する。ただし、当該額に100円未満の端数が生じるときは、これを切り捨てるものとする。

(4) 前号の市が定める利子補給率は、年2.5%とする。ただし、提携金融機関からの借入利率が年2.5%以下の場合には、利子補給率は借入利率と同率とする。

(5) 利子補給助成の期間は、借入日から起算して84ヵ月以内とする。

3 大館市若年者婚姻支援事業助成金（以下「婚姻支援助成金」という。）として、次のとおり助成する。この場合において、婚姻支援助成金の交付については、規則の定めによるもののほか、この要綱の定めるところによる。

(1) センターに登録した市民がセンターの活動を通じて婚姻し、次に掲げる要件を全て満たした場合、100,000円相当の地域限定商品券により助成する。この場合において、初婚、再婚は問わない。

ア 婚姻時に夫婦ともに大館市内に住所を有し、婚姻から1年後も引き続き夫婦ともに大館市内に住所を有していること又は生活の拠点が大館市にあること。

イ 婚姻時の夫婦の年齢がともに20歳以上35歳未満であること。

(2) センターに登録した者同士が婚姻した場合、夫婦それぞれに助成する。

(3) この助成は、附則第2項に規定する施行日以前から婚姻し、施行日後に婚姻1年を迎えた場合にも適用する。

(助成金の交付申請の手続き)

第4条 前条第2項の助成金の交付を受けようとする者は、別記様式1に以下の書類を添えて提出するものとする。

- (1) 個人情報・調査実施同意書 別記様式2
- (2) 提携金融機関との金銭消費貸借契約書及び返済予定表の写し
- (3) 利子補給助成金を振込する通帳の写し（口座番号がわかるもの）
- (4) 保険証、運転免許証の住所、年齢が確認できるものの写し（夫婦ともに）
- (5) その他市長が必要と認める書類

2 前条第3項の助成金の交付を受けようとする者は、別記様式3に以下の書類を添えて提出するものとする。

- (1) 個人情報・調査実施同意書（夫婦ごと） 別記様式4
- (2) その他市長が必要と認める書類

3 これらの助成金の交付申請期限は、次のとおりとする。ただし、やむを得ない事情があると市長が認めるときは、この限りでない。

- (1) 利子補給助成金 原則、ブライダル資金の借入後1か月以内
- (2) 婚姻支援助成金 婚姻1年を迎えた日から起算して1年を経過した日
（助成金の交付の決定）

第5条 市長は、第3条の申請書が提出された場合において、内容を審査し、適当と認めるときは、次により申請者に通知するものとする。

- (1) 利子補給助成金 別記様式5
- (2) 婚姻支援助成金 別記様式6
（助成金の支払等）

第6条 利子補給助成金は、借入人に対して年1回、基準日の翌年2月末日までに支払うものとする。

2 提携金融機関は、市が作成する金融機関店舗別の基準日における借入人の未返済元金額を照合のうえ、市長が指定する日まで報告するものとする。

3 婚姻支援助成金の交付は、地域限定商品券の贈呈により行う。この場合において、当該商品券の贈呈を受けた者は、市長に受領書を提出しなければならない。
（調査）

第7条 市長は、必要に応じて、これらの助成金の交付を受けた者に対して、引き続き住民登録の状況及び生活の拠点の状況等を調査することができる。

2 市長は、必要に応じて、提携金融機関に対して返済の状況等を調査し、書類の提出を求めることができる。
（助成金の返還又は助成停止）

第8条 市長は、これらの助成金の交付を受けた者が、この要綱に違反したと認められたときは、助成金の返還を命じることができる。

2 利子補給助成金について、返済が滞っている場合又は離婚や転出等が生じた場合は交付を停止する。ただし、単身赴任による転出は、この限りでない。
（その他）

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 ただし、第3条第3項の規定に基づく助成金については、平成27年6月以降の大館市一般会計補正予算が成立した日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、令和2年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱による改正後の第3条第1項の規定は、施行日以後にあきた結婚支援センターに入会する者に係る登録料の負担について適用し、施行日前にあきた結婚支援センターに入会した者に係る登録料の負担については、なお従前の例による。
- 3 この要綱による改正後の第3条第2項の規定は、施行日以後に提携金融機関から融資の決定を受ける者について適用し、施行日前に提携金融機関から融資の決定を受けた者については、なお従前の例による。
- 4 この要綱による改正後の第3条第3項の規定は、施行日以後に婚姻する夫婦について適用し、施行日前に婚姻した夫婦については、なお従前の例による。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

大館市ブライダル資金利子補給助成金交付申請書

年 月 日

大 館 市 長 様

申請者

住 所

氏 名

電話番号 () -

大館市ブライダル資金利子補給助成金に係る利子補給を受けたいので、大館市若年者婚姻支援事業実施要綱第4条第2項及び大館市補助金等の適正に関する規則（昭和62年規則第8号）の規定により、関係書類を添えて申請します。

【添付書類等】

- ① 個人情報・調査実施同意書（別記様式2）
- ② 金融機関との金銭消費貸借契約書及び返済予定表の写し
- ③ 口座番号がわかる通帳の写し
- ④ 保険証、運転免許証の住所、年齢が確認できるものの写し（夫婦ともに）
- ⑤ その他市長が必要と認める書類

利子補給助成金の振込先

金融機関名	銀行			支店			
口座科目	1 普通	口座番号					
(カタカナ) 口座名義							

※ 振込先は、申請者本人（融資を受けた方）の口座を記入してください。

口座番号は、右づめで記入してください。

(注意事項)

1. 申請書は原則借入後1ヵ月以内にすみやかに提出してください。（なお、金融機関より返済予定表が送付されるまでには通常1週間程度を要します。）
2. 利子補給助成金の交付決定については、審査の上後日お知らせします。
3. 利子補給の対象期間は、返済開始月から84ヵ月以内。利子補給率は2.5%となります。ただし、提携金融機関からの借入利率が2.5%を下回る場合は、利子補給率は借入利率と同率となります。

個人情報・調査実施同意書

私は、大館市ブライダル資金利子補給助成金（以下「利子補給助成金」という。）の交付を受けるにあたり、次の事項について同意します。

1. 大館市が現に私がこのブライダル資金の借入日において大館市に住民登録をしていることを確認すること。
2. 大館市が、利子補給の期間内に、引き続き私が大館市に住民登録をしていること、または、生活の拠点が大館市にあること、ならびに、戸籍の状況を確認すること。
3. 大館市が提携金融機関との間で利子補給助成金の交付に必要な情報を交換すること。
4. 大館市が上記 1 から 3 までを確認した結果、該当しない場合は利子補給助成金の交付を停止すること。

年 月 日

大 館 市 長 様

住 所

氏 名

電話番号

大館市若年者婚姻支援事業助成金交付申請書

年 月 日

大 館 市 長 様

申請者

住 所

氏 名

大館市若年者婚姻支援事業助成金の交付を受けたいので、大館市若年者婚姻支援事業実施要綱第4条第3項及び大館市補助金等の適正に関する規則（昭和62年規則第8号）の規定により、関係書類を添えて申請します。

交付申請額 円

【添付書類等】

- ① 個人情報・調査実施同意書（夫婦ごと） 別記様式4
- ② その他市長が必要と認める書類

個人情報・調査実施同意書

私は、大館市若年者婚姻支援事業助成金（以下「婚姻支援助成金」という。）の交付を受けるにあたり、次の事項について同意します。

1. 大館市が現に私がこの婚姻支援助成金交付申請日において大館市に住民登録をしていることを確認すること。
2. 大館市が、私が婚姻した人、婚姻届出した年月日、及び、婚姻から引き続き大館市に住民登録をしていること、または、生活の拠点が大館市にあることを確認すること。
3. 大館市が上記 1 及び 2 を確認した結果、該当しない場合は婚姻支援助成金の交付申請を取り下げること。
4. 大館市が必要に応じて、私の婚姻後の状況（引き続き大館市に住民登録をしていること、または、生活の拠点が大館市にあること）等を調査すること。

年 月 日

大 館 市 長 様

住 所

氏 名

電話番号

大館市ブライダル資金利子補給助成金交付決定通知書

指 令 第 号
年 月 日

様

大館市長

年 月 日付で申請のあった利子補給助成金の交付について、次のとおり交付することに決定したので通知します。

借 入 金 額	円
利 子 補 給 率	2.5%（ただし、提携金融機関からの借入利率が2.5%を下回る場合には、利子補給率は借入利率と同率）
利子補給期間	年 月 日から 年 月 日まで
注 意 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 利子補給助成金は、毎年12月末現在の未返還元金に2.5%を乗じた額、または借入利率が2.0%等の場合は、その率を乗じて得た額（100円未満切捨て）です。 2. 利子補給金は、毎年2月末日までに指定口座に振り込みます。 3. 借入金を申請した用途以外に使用したとき、又はその他不正があると認めた場合は、返還を求めることがあります。 4. 返済が滞った場合、または、離婚や転出等が生じた場合は、交付を停止します。（単身赴任による転出は除く。） 5. 必要があるときは、利子補給に関する書類の提出を求めることがあります。

大館市若年者婚姻支援事業助成金交付決定通知書

指令 第 号
年 月 日

様

大館市長

年 月 日付で申請のあった婚姻支援助成金の交付について、次のとおり交付することに決定したので通知します。

交付決定額 円